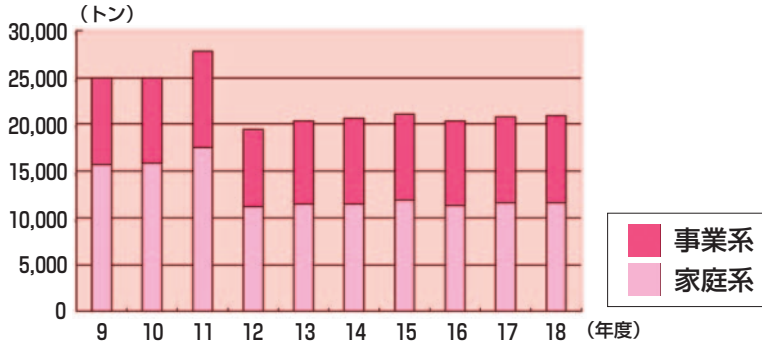


登別市のごみ収集量の推移

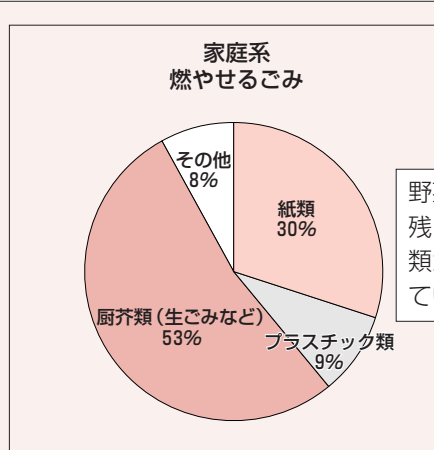
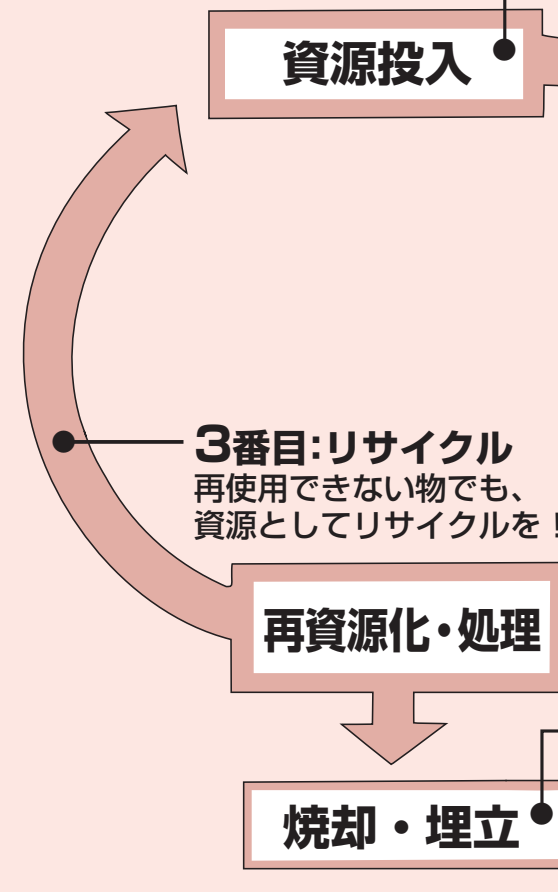
平成9年度から平成18年度までの10年間のごみ収集量を見てみましょう。

登別市のごみの収集量

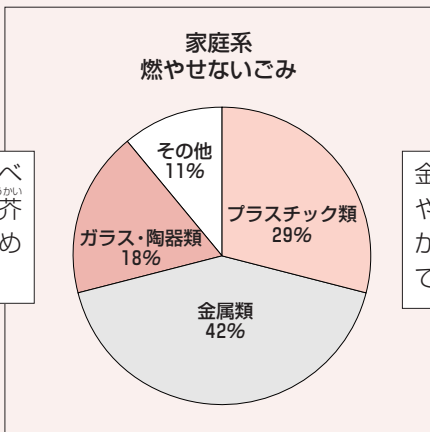


平成12年度からごみ量が減少していますが、これはクリンクルセンターの供用開始や町内会などが行っている資源回収に伴うリサイクル率の上昇、スーパーなどが行っているトレイの回収が進んだことなどにより、各家庭から出されるごみの減量化が進み、ごみの総収集量が抑制しました。

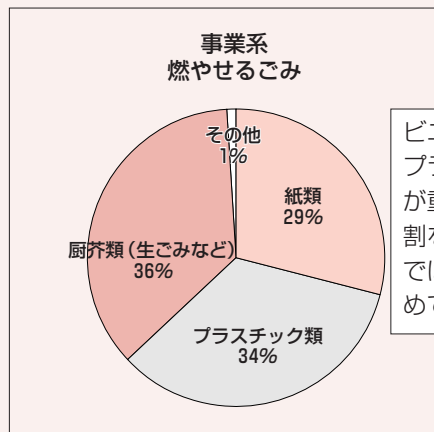
循環型社会のイメージ



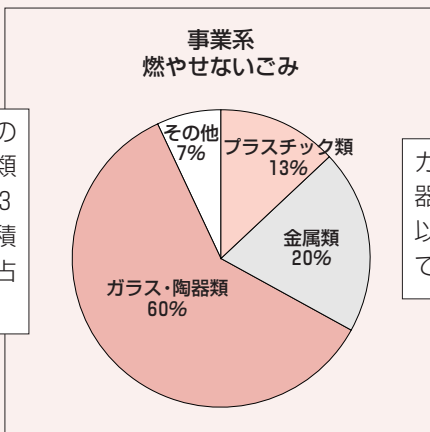
野菜くずや食べ残しなどの厨芥類が半分を占めています。



金属類は、やかんなどがほとんどです。



ビニールなどのプラスチック類が重量では約3割を占め、体積では約7割を占めています。



ガラス・陶器類が半分以上を占めています。

市は、ごみステーションに出された家庭系と収集された事業系の燃や

ごみ質調査の結果を見てみましょう

せるごみと燃やせないごみの調査を平成18年度に2回実施しました。